

地域づくり活動 NPO 事業助成事業 実績報告

事業区分 (13-10)

団体名	特定非営利活動法人 神戸ロボットクラブ	代表者名	(職名) 理事長	(氏名) 安田めぐみ
事業名	子供のプログラミング的思考と情報活用能力学習の支援活動			

< 事業実施実績 >

年月日 定例は「月1回」「毎 ○曜日」等で記入	場所	参加者 一般(スタッフ)	活動内容 (勉強会や定例会、講演会、イベントなどを幅広く記入) 講演会、イベント等はタイトル・講師・会場等を併記
令和5年4月1日	まちづくり	5 (3)	ドローンをプログラムで操縦する学習会
令和5年4月15日	まちづくり	5 (3)	ドローンをプログラムで操縦する学習会
令和5年4月25日	インクル ひろば	25 (6)	ドローン体験会
令和5年5月3日	スターマン	4 (2)	ドローンをプログラムで操縦する学習会
令和5年5月13日	スターマン	4 (2)	ドローンをプログラムで操縦する学習会
令和5年5月20日	まちづくり	5 (3)	ドローンをプログラムで操縦する学習会
令和5年5月28日	椿谷公園	30 (6)	ドローン体験会
令和5年6月3日	まちづくり	4 (2)	ドローンをプログラムで操縦する学習会
令和5年6月6日	灘文化 センター	30 (6)	ドローン体験会
令和5年6月17日	まちづくり	5 (3)	ドローンをプログラムで操縦する学習会
令和5年6月24日	西宮市交流センター	3 (2)	スクラッチプログラミング学習 講師山本浩氏
令和5年6月28日	星陵台地域福祉セン タ	4 (2)	スクラッチプログラミング学習
令和5年7月1日	まちづくり	5 (3)	ドローンをプログラムで操縦する学習会
令和5年7月8日	インクル ひろば	8 (3)	スクラッチプログラミング学習
令和5年7月9日	伊川谷	10 (4)	ドローン体験会
令和5年7月15日	まちづくり	5 (3)	ドローンをプログラムで操縦する学習会

令和5年7月27日	インクル ひろば	8 (3)	スクラッチプログラミング学習
令和5年7月29日	姫路	25 (4)	ドローン体験会
令和5年8月4日	インクル ひろば	8 (3)	スクラッチプログラミング学習
令和5年8月5日	まちづくり	5 (3)	ドローンをプログラムで操縦する学習会
令和5年8月8日	スターマン	4 (2)	パイソンプログラミング学習
令和5年8月9日	スターマン	4 (2)	パイソンプログラミング学習
令和5年8月10日	スターマン	4 (2)	パイソンプログラミング学習
令和5年8月12日	西宮市交流センター	3 (2)	スクラッチプログラミング学習 講師 山本浩氏
令和5年8月18日	インクルひろば	8 (3)	スクラッチプログラミング学習
令和5年8月19日	まちづくり	5 (3)	ドローンをプログラムで操縦する学習会
令和5年8月22日	諏訪山	10 (3)	プログラムでミニ四駆操縦する会
令和5年8月24日	スターマン	4 (2)	ドローンをプログラムで操縦する学習会
令和5年8月25日	インクルひろば	8 (3)	スクラッチプログラミング学習
令和5年8月27日	スターマン	4 (2)	ドローンをプログラムで操縦する学習会
令和5年8月29日	スターマン	4 (2)	ドローンをプログラムで操縦する学習会
令和5年9月2日	まちづくり	5 (3)	ドローンをプログラムで操縦する学習会
令和5年9月16日	まちづくり	5 (3)	ドローンをプログラムで操縦する学習会
令和5年9月23日	スターマン	4 (2)	ドローンをプログラムで操縦する学習会
令和5年9月23日	西宮市交流センター	3 (2)	スクラッチプログラミング学習 講師 山本浩氏
令和5年9月24日	姫路	15 (4)	ドローン体験会

令和5年10月21日	まちづくり	5 (3)	ドローンをプログラムで操縦する学習会
令和5年10月21日	苔谷公園	5 (3)	スクラッチプログラミング学習
令和5年10月28日	星陵台地域福祉センター	4 (2)	プログラミングでロボットを動かす学習会 講師 宮内薫氏
令和5年11月11日	西宮市交流センター	3 (2)	スクラッチプログラミング学習 講師 山本浩氏
令和5年11月18日	まちづくり	5 (3)	ドローンをプログラムで操縦する学習会
令和5年11月18日	星陵台地域福祉センター	4 (2)	プログラミングでロボットを動かす学習会 講師 宮内薫氏
令和5年12月2日	まちづくり	5 (3)	ドローンをプログラムで操縦する学習会
令和5年12月16日	星陵台地域福祉センター	4 (2)	プログラミングでロボットを動かす学習会 講師 宮内薫氏
令和5年12月23日	西宮市交流センター	3 (2)	スクラッチプログラミング学習 講師 山本浩氏
令和6年1月6日	まちづくり	5 (3)	ドローンをプログラムで操縦する学習会
令和6年1月27日	西宮市交流センター	3 (2)	スクラッチプログラミング学習
令和6年2月3日	まちづくり	5 (3)	ドローンをプログラムで操縦する学習会
令和6年2月17日	まちづくり	4 (2)	スクラッチプログラミング学習
令和6年2月17日	星陵台地域福祉センター	4 (2)	スクラッチプログラミング学習

< 効果と成果 >

神戸市の中央区を中心に活動をおこなってきたが、西区、垂水区からの要請がありそちらの学習会が多くなった。中央区などは、この手のプログラミング教室が多いことが原因かもしれません。さらに姫路や西宮等への学習会をおこなった。ただ、今までの中央区や灘地区での学習会が評価されたのか、今年度から市内の小中学校での学習会を始めておこない、最初は土曜日などの課外学習であったが、そのうち本授業にも参加できるようになった。ある学校では5年生の授業の一時間を割り当ててもらい各クラス(5クラス)を1日ですべておこなった。数週間後には2回目の授業もおこなった。今年度は市内の5小中学校でおこなった。また、当初の目的の一つである障害者(知的障害やろうあ者)の方の学習もできた。数回参加していただいた。さらに、シニアの方も学習者としてこられた。このように、地域を超え、また世代を超えておこなった。

また、金銭的な資金の確保には至らなかったが、信用力はついてきたように思われる。

< 今後の展望 >

課題としては リピーターが少ない。特にドローンは最初は興味があるが、次のステップの実践になると資格等のハードルが高い。またパソコンのみでできるスクラッチは段階的に学べるが、成果が画面上にしか出てこなくて面白みに欠ける。そこで、身近なロボットの動きなどのプログラミングは、実感できる喜びが感じられ、介護ロボットや、癒し系のロボットの開発に移行しやすいため、検討の余地はある。収入が上がらない。このためボランティアさんには交通費ぐらいしか出せなく開発の部品代は自前となってしまう。学習の講師(スタッフ)は通常は1~2名で十分だと思われがちだが、場所環境(自前の教室でないため、用具を都度持ち込む)、パソコン環境(通信やアプリ等)、全員理解してもらうとの考えで、スタッフの数が増えるため、殆どが収支赤字となる。自前の教室(居場所)や機材をそろえることが必要となる。

< 収支決算書 >

(収入)

項 目	金 額 (円)
地域づくり活動 NPO 事業助成金	500,000
参加料	102,500
自己資金	64,219
合計	666,719

(支出)

区分	項 目	金 額 (円)	左のうち 助成対象金額 (円)
直接 経 費	旅費交通費	278,000	200,000
	賃借料	149,450	149,450
	教材部品、機材消耗品	148,498	130,550
	その他(消耗品等)	90,771	20,000
	小 計	666,719	500,000
間接経費(一般管理費)		0	0
合 計		666,719	500,000